

老後に住むなら、この都市だ！

～全国老後に住みたい都市・都道府県ランキング～

第1位は、沖縄県「那覇市」。

老後を田舎暮らしする人や海外移住する人が増えている。団塊の世代が定年期を迎え、大量に会社から開放された近年、この傾向は顕著である。

そこで、今回オウチーノ総研（本社：東京都港区／代表：井端純一／不動産サイト「オウチーノ」「キャリアーノ」を運営）は、20歳以上の男女1083人（うち有効回答753人）を対象に「老後に住みたい都市・都道府県」を調査した。その結果、「老後に住みたい都道府県」では沖縄県が全世代で第1位を獲得した。ちなみに第2位は、20代は北海道、30代は北海道と東京都が同率、40代、50代、60代以上の各世代では東京都、という結果となった。「老後に住みたい都市」は、那覇市が総合1位を獲得した。

■調査概要

対象	日本在住の20歳以上の男女1083人（有効回答753人）
調査方法	インターネットによるアンケート調査
調査期間	2012年5月21日（月）～2012年5月27日（日）の7日間

<詳しくはコチラ：<http://article.home-plaza.jp/article/trend/107/>>

老後に住みたい都道府県ランキング					
	1位	2位	3位	4位	5位
20代	沖縄県	北海道	東京都	神奈川県	大阪府
	17.6%	13.7%	9.8%	7.8%	7.2%
30代	沖縄県	東京都 北海道	神奈川県	京都府	大阪府 静岡県
	23.2%	10.3%	7.7%	5.8%	3.9%
40代	沖縄県	東京都	北海道	大阪府	京都府 長野県
	21.7%	11.2%	9.9%	5.3%	4.6%
50代	沖縄県	東京都	北海道	京都府	福岡県
	22.1%	9.1%	8.4%	6.5%	5.2%
60代～	沖縄県	東京都	神奈川県	北海道 兵庫県 静岡県	広島県
	17.3%	10.1%	7.2%	5.8%	5.0%

1. 第1位「沖縄県」の魅力とは？若者層は「雰囲気」、年配層は「気候」！

今回、「老後に住みたい都道府県」において、全世代で第1位を獲得した「沖縄県」。世代別にその理由をみてみると、「のんびり暮らせそう」「落ち着いて暮らせそう」「リゾート感がある」といった「雰囲気」を重視する回答をした人が、20代で55.6%、30代では58.3%にも及んだ。一方、60代以上においては「雰囲気」を重視した回答は12.5%に止まり、58.3%がその温暖な「気候」を理由に挙げた。また、「沖縄県」ならではの理由として、「長寿の島」「長生きできそう」といった「健康」にまつわる理由、そして、60代以上からは「原発がない」「放射能の心配がない」といった「原発」にまつわる理由が挙げられた。

■このリリースに関するお問い合わせや取材、資料ご希望の方は下記までご連絡ください。■
株式会社ホームアドバイザー（オウチーノ総研／清水）〒105-0012 東京都港区芝大門 2-9-16
<TEL: 03 (5402) 6887 FAX: 03 (5402) 3313 E-MAIL: hp-socket@homeadvisor.co.jp>

2. 「老後に住みたい都市」総合1位は「那覇市」!

「老後に住みたい都市」では、沖縄県の「那覇市」が総合1位を獲得した。2位以降は「東京23区」「札幌市」「京都市」「大阪市」「横浜市」が続いた。

老後に住みたい都市(総合)					
	1位	2位	3位	4位	5位
都市	那覇市	東京23区	札幌市	京都市	大阪市 横浜市
	7.2%	5.0%	4.0%	3.2%	2.9%

「那覇市」を選んだ人にその理由を聞くと、

「おだやかな気候」や「ゆったりとした雰囲気」を挙げる人が多く、「ゆとり生活志向」の傾向が強いことがうかがえる。同様に、各都市を選んだ理由を聞いていくと、「東京23区」を選んだ人は「便利な生活志向」、「札幌市」は「総合的な住みやすさ志向」、「京都市」は「文化的生活志向」、「大阪市」「横浜市」は「地元志向」という傾向が浮かんた。

3. 世代別「老後の住み処」を選ぶ基準。

人々が「老後の住み処」を選ぶ基準はどこにあるのだろうか。「老後に住みたい都道府県」を回答した人の、「選定理由」に注目した。

世代別に並べてみると、「地元だから」「以前住んでいたから」「知り合いが多くいるから」などといった、その土地における「縁」を理由に挙げる人が、全世代で最も多かった。「老後は住み慣れた場所で過ごしたい」「思い入れのある地で人生を終えたい」といった思いを持つ人が多いようだ。なかでも、定年期である

「老後に住みたい都道府県」を選んだ理由					
	1位	2位	3位	4位	5位
20代	縁	雰囲気	自然	便利	住みやすい
	26.1%	17.0%	13.7%	10.5%	9.2%
30代	縁	雰囲気	気候	自然	便利
	23.2%	21.3%	17.4%	16.1%	10.3%
40代	縁	雰囲気	自然	気候	便利
	25.7%	15.8%	13.8%	13.2%	12.5%
50代	縁	気候	雰囲気	自然	便利
	23.4%	18.8%	14.9%	13.6%	11.7%
60代~	縁	気候	自然 雰囲気	文化・レジャー	便利
	37.4%	21.6%	12.9%	7.9%	7.2%

る60代以上においては、「縁」を理由として挙げた人が37.4%と、ほかの世代を10%以上も上回っている。

60代以上のみでトップ5にランクインした「文化・レジャー」にも注目したい。若い頃は漠然としている「老後の生活」も、子育てが終わり、定年が近づくにつれて重要度が増してくる。そして定年後は、ゴルフ、釣りなどのレジャーや、観光、芸術、歴史などといった文化的なものに生き甲斐を見いだす人も多い。豊かな「老後の生活」が送れるかどうか、という点も、「老後の住み処」を選ぶ大切な基準なのである。

<詳しくはコチラ : <http://article.home-plaza.jp/article/trend/107/>>